

学校だより

在マレーシア日本国大使館附属・
クアラルンプール日本人会日本人学校
平成28年度 第3号(6月27日発行)
URL : <http://www.jskl.edu.my>

無 形

校 長 宮谷 真一郎

「かゆがザ 入」と小声で、でも間違いなく挨拶の言葉を伝えようとするその子は、今日もペこりとお辞儀をしてバスペイを過ぎていきます。「(せ~の)おはようございます」と挨拶をしてくれる三人組。その子らの挨拶前の呼吸を合わせる姿に、つい笑顔になってしまいます。そんな素敵な子どもたちに囲まれて過ごした6月でしたが、例年以上に豊かさが溢れたJSKLでした。

その一つが、4日・5日に在マレーシア日本国大使館 公使兒玉良則様、領事部長濱本博樹様、クアラルンプール日本人会会長太田健司様をはじめ、多くのご来賓、保護者の皆様をお迎えし開催した「平成28年度JSKL運動会」です。

幼稚部・小学部では「全力で燃えろ 時空最強みんなの絆」という目標のもと、一人ひとりが競技に、応援に全力を出し切りました。会場全体を柔らかな空気で包んだ園児と保護者による「おすし すし すし」。二か月にも満たない新たな学級での生活や練習で紡ぎ、運動会当日にしっかりと結んだ絆を、最後の「大玉転がし」で児童は存分に表現しました。

中学部では応援団長による選手宣誓にあった「JSKLの50年の歴史を集大成する」に相応しいものでした。リレー競技をはじめとした対抗競技はもちろん、創意工夫に満ちた「男組 組体操」と「なでしこソーラン」で、「がむしゃら魂 ~負けて泣くなら勝って泣け~」に込められた願いのとおり、たった2週間の準備期間にもかかわらず鍛錬した心と技を披露しました。

そして、もう一つは、学校運営理事会の皆さんから小学部5年生から中学部3年生の児童・生徒に50周年記念として贈られた「落語体験」です。

当日、24日は「ガッテン！」の司会を20年以上もお務めになる「立川流師匠 立川志の輔 氏」をお招きし、日本の伝統芸能である落語についての講演と落語「親の顔」を一席いただきました。海外において学ぶ日本人子女のためにボランティアで一席行おうとの師匠の心意気と、紫綬褒章を受勲なさった話芸に酔いしれた350名の児童、生徒は、生涯忘れられない1時間を過ごしました。

伝え手自身が自分の思いを「目に見える形」で表現することはとても大切です。そのことによって、伝えられた人は自分が大切にされていることを明確に実感できるからです。ただ、見逃さないようにしたいのは、その「形」に至るまでの過程にある「形なきもの」の存在です。

日常、非日常にかかわらず、感動という言葉では表現しきれないほどの空気に満たされた一か月を過ごした園児、児童、生徒。結果や形に囚われることの多い現代社会において、日本人が大切にしてきた「形なきものを大切にすること」は、人と人との「繋がり」を確かにし、忘れ得ぬ「感動」をもたらすものだということを、子どもたち自身の目の輝きから私自身が学んだ6月でした。

来月は国際交流活動月間です。学校に、カンポンに、スタジアムに、どんな素敵なことやものが待っていてくれるのか。今から待ち遠しくてならない。そんな期待に胸が膨らむ月末です。



7月の予定

1日(金)	中 期末考査 2日目
5日(火)	小 学部朝会 中 専門委員会 幼 七夕集会
6日(水)	祝日 ハリラヤプアサ
7日(木)	祝日 ハリラヤプアサ
8日(金)	月曜日の授業
10日(日)	第1回英検二次
11日(月)	授業料7～9月分 中 朝会、中3幼稚部見学
12日(火)	小 児童朝会 小2校外学習 カンボン学習会
13日(水)	中2国際交流会(招待)
14日(木)	小 委員会活動 中1国際交流会(訪問) 明德義塾高説明会 幼 親子遠足 カンボン学習会
15日(金)	小4交際交流会(招待) 幼 国際理解集会 *年間計画にありました中学部スポーツ大会は2学期へ延期となりました。
18日(月)	学校運営理事会 PTA代表委員会 小1国際交流会(招待)
19日(火)	小2国際交流会(招待) カンボン学習会
20日(水)	小5国際交流会(訪問) 中3国際交流会(招待)
21日(木)	小3国際交流会(訪問) 幼 集会 カンボン学習会
22日(金)	なかよし国際交流会(招待) 幼 誕生会
23日(土)	日本人会盆踊り
25日(月)	吹奏楽サークル中庭コンサート15:45
26日(火)	小 体育朝会 カンボン学習会
27日(水)	終業式
29日(金)	カンボンホームステイ(31日まで)

